

2023/10/03(火)
16:00~18:00

会場

九州大学大橋キャンパス 芸術工学図書館1階閲覧ホール
+ オンライン

お問合せ

古賀徹 (九州大学芸術工学研究院)
designfundamentalsseminar@gmail.com

教育のリ・デザイン 子どもたちのいる風景を社会に開く

子育てや教育の抜本的な改革が求められている。だが、行政と市民、学校と親の対立関係に収まるかぎり、子どもたちの居る空間は閉鎖していくばかりではないだろうか。写真家として出発し、街角の公園から保育園を開園するにいたった実践家に、社会に開かれた風景としての教育のリ・デザインを聞く。

酒井咲帆

Sakiho SAKAI

写真家、株式会社アルバス代表、いふくまち保育園・ごしょがだに保育園園長、一般社団法人福祉とデザイン代表理事、古小烏公園愛護会会長。2009年まで九州大学子どもプロジェクトの一員として「子どもの感性」をテーマに居場所づくりを行う。2009年4月に写真屋『ALBUS(株式会社アルバス)』を福岡市中央区警固に立ち上げ、写真現像・撮影・企画・編集・デザインなどを仕事にしながら、福祉・教育を中心に活動の幅を広げていく。2018年に福岡市中央区に『いふくまち保育園』を開園、2021年同区に『ごしょがだに保育園』を開園し、隣接する公園を整備・運営しながら、ひらかれた場所づくりを実践している。2児の母。

お申込み

ご関心のある方はどなたでも自由に参加できます。
参加ご希望の方は、下記申込みフォームからお申込みください。
<https://forms.gle/b9EBsi-boXHxqi6Ma8>
申込締切 10/02まで



【主催】

九州大学大学院芸術工学研究院
デザイン基礎学研究センター
<https://www.cdf.design.kyushu-u.ac.jp>

【共催】

九州大学芸術工学部芸術工学科
未来構想デザインコース

九州大学



大学院芸術工学研究院
大学院芸術工学部
芸術工学部

Faculty of Design
Graduate School of Design
School of Design
Kyushu University

// Design Futures



デザイン基礎学
研究センター
Center for
Design Fundamentals Research